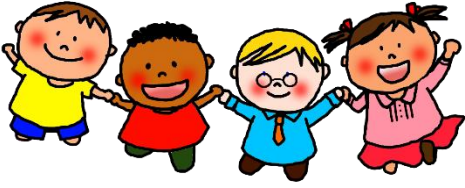


# 間に合わない大変です！



## 保育所・幼稚園の相談は 早めに来てください

小学校就学前（0歳～5歳）の子どもの保育や教育をする施設として、保育所(保育園)、幼稚園、認定こども園等があります。それらの施設は、申し込みをしてから入園するまでに半年以上かかる場合があります。すぐに入園はできません。

### ★ 市町村や園によって保育時間、内容、費用などが違います

自分の子どもが利用できる施設はどれなのか、各施設の特長は何か等、わからないことがあったときは、早めに自分の住んでいる地域の市役所に相談してください。

日本語がわからないときは、通訳者（または日本語がわかる人）と一緒にいくといいでしょう。ふじみの国際交流センターでも相談を受け付けています。

#### ■■■ 保育施設

就学前の子ども（0歳～5歳）を、保護者が仕事や病気などの理由で日中保育できない場合、保護者に代わって保育する施設です。利用時間は8時間又は11時間です。（家庭状況によって異なります）施設によっては、延長保育もあります。

保育施設には、「保育所(保育園)」「認定こども園(保育園と幼稚園の機能を両方もつ施設)」「小規模保育施設(少人数で3歳未満の子どもが対象)」があります。

##### 【入園の申し込み】

- 申し込み先：市役所
- 4月に入所したい場合は、11月頃に一斉に申し込みがあります。
- それ以外の申し込みは、毎月10日までです。（市町村によって異なります）
- 定員を超える申し込みがあった場合や、定員に空きがなかった場合は、すぐには入所できません。

##### 【保育料】

- 0歳～2歳は、世帯の市民税額をもとに、子どもの年齢や兄弟姉妹の利用人数などに応じて決まります。
- 3歳～5歳は無料です。
- その他に給食費、行事費、教材費等がかかります。

#### ■■■ 幼稚園（幼児期の教育施設）

幼児期の子ども（3歳～5歳）の教育を行う施設です。子どもたちは遊びながら、いろいろなことを学びます。誰でも申し込むことができます。利用時間は概ね9時から14時です。施設によっては、早朝保育、延長保育もあります。夏休み、冬休み等、長期の休みがあります。

##### 【入園の申し込み】

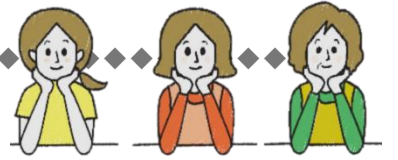
- 申し込み先：各幼稚園
- 6月頃より見学会、9月に説明会、10月に入園申し込み（園により異なります）

##### 【保育料】

- 無料（月額25,700円まで無料です）
- その他に入園料、設備費、制服代、給食費、行事費、教材費、バス代（利用者のみ）等がかかります。



FICEC では月～金曜 10時～16時に  
生活相談を行っています。



私の国では親戚の叔母が赤ちゃんを取り上げてくれるので、妊娠して8ヶ月ぐらいになりますが病院に行っていません。「コロナ」の影響で帰国できません。どうしたらよいですか。

- ①急いで病院に行って受診してください。妊娠8ヶ月ぐらいになると受診を断られる場合もあります。診察してほしいと真剣に頼んで下さい。もし健康保険に加入していなかったら、病院に行く前に市役所に行って、まず健康保険に加入しましょう。
  - ②住民登録してある市役所や保健センターで母子手帳をもらって下さい。母子手帳は日本独自の制度で、妊婦健診や乳幼児検診の補助券や、子どもの予防接種の無料券などがもらえます。外国語の母子手帳もあります。妊娠検査薬などで自己診断した場合は母子手帳はもらえません。
- ※お産に立ち会うのは日本人です。お産に困らないように日頃から日本語を勉強しておきましょう。

### 家賃が高くて困っています。安いところはありませんか

県営住宅は住宅に困っている所得の少ない人のための住宅です。年に3,4回の募集があります。市役所の窓口に応じ込み用紙が置いてあります。時々、行ってみてください。

### FICEC は活動を再開しました



新型コロナの影響で生活相談を除くすべての活動を休止していましたが、6月から日本語教室と国際子どもクラブを再開し

ました。

「人数制限、マスク着用、手の消毒、検温」など、来室時にはいくつか協力していただくことがあります。実際にお会いして勉強や交流ができることを楽しみにしています。

詳しくはホームページや Facebook をご覧ください。

### いつもありがとうございます

『インフォメーションふじみの』の各翻訳と表紙デザインを担当されているみなさんを紹介し、各言語のページに翻訳者のメッセージが入っています。



#### 表紙デザイン 林 由紀子

こんにちは。「インフォメーションふじみの」表紙のイラストを描いている林です。

FICEC の活動の中で微力ながらその一端を担うことを嬉しく感じながらいつも描いています。2011年7月から始めた表紙イラスト制作も最新号で73枚目となりました。身近にある日本の伝統的なモノの良さを感じ、興味を持ち、その手に取って頂けるような表紙絵を描いていきたいです。これからもよろしく願い致します。



1997年から24年にわたって日本語教室と多言語情報誌「インフォメーションふじみの」の発行事業に中心的に関わって活動して下さった岩田仁さんが、5月8日に亡くなりました。82歳でした。

「生活者としての外国人」が彼の口癖で、『外国の方が短時間で生活言語を身に着けられるように、地域の日本語教室が重要な役を担っていることを自覚しなければいけない』、『外国の皆さんに「インフォメーションふじみの」に盛り込まれた活字の温かさや、FICEC の理念をくみ取ってほしい。そのために FICEC は常に彼らのそばに寄り添いたい』と、私たちを導いてくれました。

FICEC は大切な人を亡くしてしまいました。とても悲しいです。残された私たちは彼の意思を忘れずに、これからも活動を続けていきます。皆さんも岩田さんの冥福を祈ってください。石井ナナエ